

情報共有にICTを利活用しましょう

淡海あさがおネット
(在宅療養支援システム)

在宅クリニック 大心 育代

メール 患者一覧 共有フォルダ ログアウト
トップ画面

メール(0) 最新記事(0) 患者一覧 施設一覧 ユーザー一覧 共有フォルダ

滋賀県医師会フォルダ Myフォルダ

お知らせ

在宅システムメンテナンスのため、以下の日程でシステムを停止しました。ご理解・ご協力ありがとうございました。
2016/05/16 08:00~08:30

※※※ ユーザの皆様へ ※※※
◆お知らせ(5/12)
システム機能の追加・変更を行いました。
詳細は【共有フォルダ】の【003.運営事務局からのお知らせ】に登録いたしましたのでご確認ください。

Ver.1.00 Copyright (C) 2013 Shiga Medical Association.

長浜米原地域医療支援センター
専門員 今井享子

「淡海あさがおネット」

滋賀県医師会が独自で開発された、在宅療養に関わる医療・介護関係者の情報共有を行うためのICTシステム
(ICT…Information and Communication Technology = 情報通信技術)



平成30年4月～びわ湖メディカルネットと統合
「びわ湖あさがおネット」

「淡海あさがおネット」の機能はそのまま移行
病院・在宅で医療データが一元的に管理され、本人
が同意したネットワークに参加されている医療機関な
どで情報共有 ～多職種の情報共有が促進～
アウトカム指標 = 県民の5% (約7万人) の登録

ご自宅から再びご自宅まで、 地域が一体となって患者さまをサポートします

詳しく調べた方が
良いので病院を
紹介しますね。



②かかりつけ医さんへ
(病院、医科・歯科診療所)

調子が悪い。
いつもの先生の
ところに行くよ。



①ご自宅で体が不調に
なったとき

退院できますよ。
引き続き、かかりつけ
医さんに診ていただき
ましょう。情報公開し
ても良いですか？

*公開する情報 (同意された
患者さまの情報のみ)



カルテ・画像

名
Cさん
Xxxx 1 棟
10 階 室-2 病室 14 日

お薬(処方)
情報など



③紹介先の病院へ

同意する場合は、同意書を
記入いただけます。
同意されなければ、
情報公開は行われません。

公開

共有

びわ湖
メディカル
ネット

淡海
あさがお
ネット

共有

閲覧

共有

*共有する情報 (同意された
患者さまの情報のみ)

家族・
生活環境
の情報



地域包括支援センター

治療
に対する
意思



調剤薬局



訪問看護
ステーション

⑥関係機関がチームで
療養サポート

災害対策
にも有効！

【患者さま
メリット1】
病院の情報が閲覧
できるので、切れ
目なく、最新の状
況から医療を継続
して受けることが
できます。

【患者さま
メリット2】
ご自宅での継続治
療・療養ができる
ため、日常生活を
送りながら療養で
きます。



④再びかかりつけ医さんへ
(病院、医科・歯科診療所)



⑤ご自宅で継続治療・療養

何故、ICTは必要か？

2025年～2040年

高齢者がますます増加（2025年の湖北は1.28倍と推計）

介護認定者数…湖北で1.37倍に（1700人増）

しかし…支える人は減少！介護人材不足全国で38万人と推計

多死社会到来（170万人） ぴんぴんころりは5%

《滋賀県の平均寿命》

男性81.78歳 全国第1位

女性87.57歳 全国第4位



不健康寿命
約10年

病院は治療。在宅は生活支援

《30年の診療報酬改定では》
25年問題を見据えて、端末やスマホを使った**オンライン診療**と**対面診療**を組み合わせ
て効果的・効率的な新たな医療提供として
遠隔診療を評価
初診から6ヶ月後で3ヶ月に1回は対面診療
等の条件あり…今後GL策定も検討

生活を見るには

POINT

多施設・多職種の
情報連携には

迅速・的確



余談になりますが、滋賀県はパソコン・スマホの保有が全国第1位

淡海あさがネット利用の現状

あさがおネット上で調査	①第1回 平成28年8月	②第2回 平成29年8月
ユーザー回答率	30% (109人)	12% (43人)
ユーザー利用率	23% (84人)	(25%)
ユーザー数	362人	354人

換算すると利用は登録ユーザー(360人)の2割程度

後日90人が既読

※追加調査：ユーザー以外の意見も聞きたい（第2回アンケート回答者以外）

情報共有のツール (複数回答可)	人数	ICT利用の意欲	人数	%
電話でのやり取り	108人	積極的に利用したい	34人	27%
FAX	67人	機会があれば、利用したい	84人	67%
メール	45人	余り利用したくない	4人	4%
直接口頭で	79人	利用したくない	0人	
あさがおネット	14人	未回答	3人	3%

94%



一歩踏み出すための「機会作り」が課題

N = 125

プラス意見

追加調査

マイナス意見

- 電話では繋がらない事もある
- 事前情報でスムーズな診療ができ、看護も継続できる
- 急ぎの要件でなければ十分連絡ができ便利
- 電話対応の時間が減り医師に対して、診療時間を気にせず連絡できる
- 画像（褥瘡など）を正確に相手に伝わる
- 時短になる
- 個人情報を守られる
- 文章口頭だけでは情報共有が不十分
- 視覚での媒体として残る
- 使い始めにハードルがある
- 設備の準備が大変そう
- 口頭でのやり取りは主観が入り人によって理解度が違う
- 誰が見ても同じ情報が誤りなく見える
- 前情報でカンファレンス時間が短くなる
- リアルタイムで情報提供ができ対応や治療もスムーズに進む
- 急ぎでない場合は安心して情報交換
- 情報共有が円滑にでき連携が取り易い
- 多職種に一斉配信ができる

- ◆ 地域の全ての患者を網羅できていないのであまり活用性がないと思われる
- ◆ 相手がすぐに画面を見て返事をくれる訳ではない
- ◆ ICT化が苦手
→tel/faxの方が簡単
- ◆ 操作方法が分からない
- ◆ ログイン（パスワード）が面倒

「ICT促進の障壁」

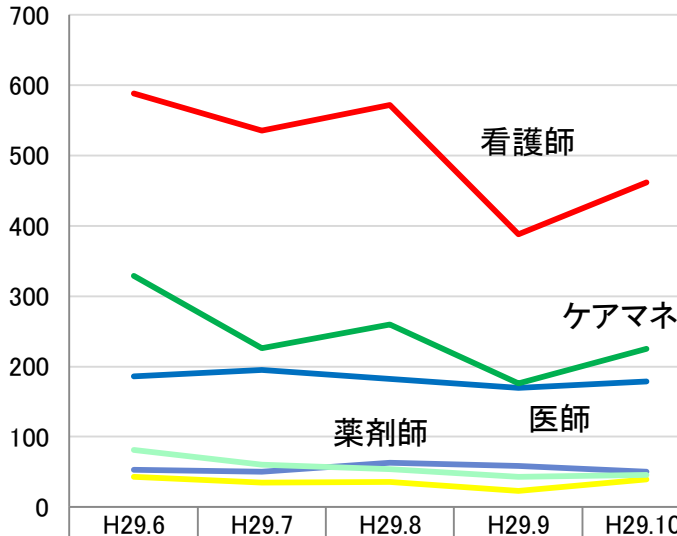
- 情報伝達手段が多様
- 操作方法が複雑
- 全体普及に至っていない



登録ユーザー在籍の事業所別一覧表を当センターのHPにメニュー追加する事を業者と相談中

湖北地域の実態

月別淡海あさがおネットログイン数



ログイン数は看護師・ケアマネジャー・医師・薬剤師順であるが変動が似ているので4者間で登録チームが形成されているのではないかと？

滋賀県医師会のデータ（H29.10月）

登録患者数(生存)

	H28. 8	H29. 10
高島市	505	607
長浜市	272	339
米原市	9	12
東近江	77	76
甲賀市		95
滋賀県全体	1065人	1288人

職種別登録ユーザー数 364人(湖北)

医師	55
看護師	122
ケアマネージャー	90
事務職	21
薬剤師	17
PT	13
OT	4
ST	1
管理栄養士	0
保健師	14
社会福祉士	16
介護福祉士	5
歯科衛生士	0
他	6

個人レベルまで情報が届く様に SNSで情報発信しホームページに誘導

	7月	8月	9月	10月
HPへのアクセス数	18	198	166	429
備考	ホームページリニューアル			10月10日～ フェイスブック立ち上げ

最新情報を提供できるように努めています

Facebookページ 受信箱 お知らせ インサイト 投稿ツール

長浜米原地域医療支援センター
@chiikiiryou

ホーム
投稿
グループ
レビュー
動画
写真
ページ情報
コミュニティ

広告を出す
広告を管理

いいね! フォロー中 シェア

長浜米原地域医療支援センター
作成者: 長米 メディカル [?] · 10月20日 16:09 · 📍

皆さん。淡海あさがおネットを知っていますか？在宅療養において、多職種・多施設連携を円滑に行うためにICTを活用したツールです。登録患者さんの情報や通信においてもセキュリティ機能は万全で、迅速・的確に情報共有ができます。また情報容量も大きく動画も一斉配信できます。一見する事で職種が違って同じように認識できますね。当センターでは、情報共有ツール検討整備プロジェクト委員会を立ち上げて推奨している所ですが、まだまだ湖北全体への普及には至っていません。淡海あさがおネット運用マニュアル（上記）にも示していますが、ほとんどの介護保険の帳票類はあさがおネット上で管理できます。ペーパーレスや郵便切手代の削減にも重宝します。登録ユーザーなら職種に関係なく誰でも利用者さんに同意を貰って登録チームが作れます。「利用者さんのために、チーム連携の為に、コスト削減の為に」三方よしですね。困り事があれば、当センターまでお問い合わせください。（今井）

33人々にリーチしました
投稿を宣伝

情報共有ツール検討整備プロジェクト委員会

湖北医師会

湖北薬剤師会

湖北歯科医師会

4病院

理学療法士会

地域包括支援センター

湖北地域介護支援専門員連絡協議会

訪問看護ステーション連絡協議会
第6地区支部

湖北地域介護サービス事業者協議会

スタッフ間の情報共有
にも便利ね

長浜米原地域医療支援センター

オブザーバー 長浜市・米原市
長浜保健所



各団体の取り組み内容を
共有する事で起爆剤効果も期待！

(案) 淡海あさがおネット運用マニュアル (湖北版)

○追加

情報共有ツール検討整備プロジェクト委員会では、湖北医地域の医療介護福祉関係者間のやり取りについて、淡海あさがおネットを利用し情報共有する事を推進します。淡海あさがおネット上の帳票（下記の帳票類）の保管について、紙かデータ保存については各事業所の判断に委ねます。このことについては、滋賀県医療福祉推進課介護保険室に確認済みです。

現在、運用マニュアルを見直し中

利用者間の情報共有が可能な帳票類	あさがおネット登録患者の帳票	利用者間の通信可能な帳票	全職種
主治医 (有印文章のため別途紙媒体で提出が必要)	主治医意見書 訪問看護指示書 (特別訪問看護)	居宅療養管理指導	<ul style="list-style-type: none"> 日々の記録は「記録管理」に記載 血液検査や画像 (JPEG) は記録管理に患者メモに登録可能
居宅介護支援事業所 (ケアマネージャー)	居宅介護計画表 週間サービス計画表 担当者会議録 住宅改修関連書類	週間サービス計画表 担当者会議録 住宅改修関連書類	<ul style="list-style-type: none"> 同意書における緊急搬送先病院の記載は同意を得たシステム利用者が記載する (中央センターで、緊急搬送先病院に登録し緊急搬送先病院において閲覧可能となる) 患者登録は全ての登録ユーザーで可能とする (登録前に連携施設・連携担当者に了解を得ておく事が望ましい)
訪問看護ステーション (訪問看護師)	訪問看護計画書・報告書 医療材料計画書・報告書 褥瘡対策に関する計画書・報告書	訪問看護計画書・報告書 医療材料計画書・報告書 褥瘡対策に関する計画書・報告書	<ul style="list-style-type: none"> 人生の最終段階の意向については、患者基本画面の「合意事項」に時系列で記載。根拠となる書類 (担当者会議やエンディングノート) があることが望ましい
保険薬局 (薬剤師)	在宅薬剤管理指導報告書 お薬手帳 (写真をスキャンして)	在宅薬剤管理指導報告書 お薬手帳 (写真をスキャンして)	<ul style="list-style-type: none"> 帳票作成者は上記の書類を登録する事は可能も、その判断の是非は作成者に委ねる
○リハビリ部門 (所属の名称?) (理学療法士・作業療法士・言語聴覚療法士)	～要確認	～要確認	<ul style="list-style-type: none"> 帳票はPDF化し患者メモに登録する (薬局は服薬情報)
病院関係	看護サマリー 退院時共同指導票 介護支援連携指導票	看護サマリー 退院時共同指導票 介護支援連携指導票	
○施設関係	～要確認	～要確認	
地域包括支援センター	介護予防プラン (居宅介護支援事業所に準ずる)	介護予防プラン (居宅介護支援事業所に準ずる)	<p>※淡海あさがおネット利用促進会議 平成 26 年 12 月作成 平成 27 年 1 月運用開始 ※情報共有ツール検討整備プロジェクト委員会 平成 30 年 4 月改定 (同時改定の内容を確認)</p>

淡海あさがおネットの機能①

■登録患者の記録管理（情報共有）

登録チームの各職種が掲示板のように患者の情報をやりとりできます。

文章以外に、画像や動画を添付することもできます。

淡海あさがおネット (在宅療養支援システム)

0000000000 医師会 太郎 1950/09/01 (65歳) 男性 在宅クリニック 大心 晋代 ログアウト

メール 患者一覧 共有フォルダ トップ画面

基本情報 患者記録 介護サービス 服薬情報 文書関連

期間指定 2015/05/17 から カテゴリ (すべて) ブックマーク
2016/05/16 まで 未読/既読 (すべて) 中止含む 検索 新規登録

記録者(職種)	カテゴリ	タイトル	入力日時	
岡村 晃司 (システム運営者)	[メッセージ]		2016/05/12 10:17:50	★ 🔒
岡村 晃司 (システム運営者)	[メッセージ]	テスト入力	2016/05/12 10:07:21	★ 🔒 📎
大心 晋代 (医師)	[医師記録]		2015/09/14 17:03:06	★ 🔒 📎

テスト

添付ファイル:
あさがおネット研修会.pptx

大心 晋代 (医師)	[バイタル]		2015/09/11 17:38:49	★ 🔒
淡海あさがおネット 事務局 (...)	[患者登録完了通知]	患者ID登録通知	2015/09/01 10:48:37	★ 🔒 📎

<前へ 次へ> 1件 ~ 5件 (全 5件) 20 件ずつ表示

Ver.1.00 Copyright (C) 2013 Shiga Medical Association.

動画を添付



淡海あさがおネットの機能②

■コミュニケーション支援（メール通信）

メーリングリストなど関係者間の通信やお知らせメールの一斉配信ができます。必要書類などは、メールに添付して先送りし、後日原本を郵送するなど、迅速、的確に情報提供ができます。



The screenshot shows the '淡海あさがおネット' (Seikai Asaga Onet) email interface. The header includes the logo and name '淡海あさがおネット (在宅医療支援システム)' and user information '在宅クリニック 大心 育代' with 'メニュー' and 'ログアウト' buttons. The main area is titled 'メール' and features a 'Mail' section with buttons for '作成', '更新', '削除', '返信', '転送', and '一覧'. Below this is a list of actions: '受信', '送信済み', '下書き', and 'ゴミ箱'. The email details show 'From: 淡海あさがおネット 事務局', 'To: 大心 育代', 'Cc: 里波 ビリー', and 'タイトル: ここに件名を入力'. The body text reads: '普段お使いのメールと同じような感覚でご利用できます。文書、画像、動画等、データの添付も可能です。メール送信の際には、相手のアドレスは入りませんので、簡単にメールが送れます。' and a '戻る' button is at the bottom right. The footer contains 'Ver.1.00' and 'Copyright (C) 2013 Shiga Medical Association.'

医療介護分野におけるICTのメリット

在宅医療・介護は、多様な職種が様々な時間帯に患者の自宅を訪問してサービスを行う為、関係者が一同に会する事が困難。

- ❁ 患者の日常の様子や状態の変化をタイムリーに把握
- ❁ 生活上の変化を把握できる為、投薬や処置など早期対策に
- ❁ 介護事業所は治療方針や病状を理解し、本人の状況・状態に応じたより質の高いケアを提供
- ❁ 利用者には状態にあった質の高い医療介護サービスを効率的に提供
- ❁ ケアマネージャーはそれぞれに同じ事を説明する必要がなく負担↓

「前情報はネットから」を合言葉に！

「びわ湖あさがおネット」で 情報共有しましょう



淡海あさがおネットを利用するには、ID・パスワードを取得する為に説明会（1時間程度）を受けて頂く必要があります。希望される方は、当センターまでご連絡ください。
淡海あさがおネットは1年間の移行期間を経て31年3月に停止されます。

～予告～

IDパス説明会と新システムの説明会を3月後半
同日開催…計画中

※本日の発表用 p p t は後日当センターのホームページにアップします。